



道徳だより 12



「ブランコ乗りとピエロ」の授業から



☆2 自分の生活をふりかえって

修学旅行の活動日程の係決めで、自分はこまやりたいけどみんなもやりたいと思うからゆずった。でも2番目にやりたい係ができた。

☆1 (ピエロの気持ち)

- ① サムに自分の思いを伝えてよかった。
- 自分以外のことを考えたら、みんな笑顔になるんだね。
- また、サムと同じように、サカスをやりたいな。
- ② サムが変わった感じがいい → 笑顔
- 相手のことも気にかけて、自分の思いを伝えられた。

本時では、「自分と異なる意見や立場を広い心で受け止め、互いに理解しようとする心情を育てる」をねらいとして授業を行いました。主人公のピエロになり、「相手のことを考えた上で自分の思いを伝えることのよさ」について話し合いました。「相手のことを気かけながら自分の思いを伝えれば、相手も納得してくれる」「みんなのことを考えた行動をすることで、またみんなと一緒にやりたいと感じる」などの意見がたくさん出てきました。そして、これまでの自分たちの経験を振り返り、「自分はどうだったか」を一生懸命考えている児童の姿がたくさん見られました。

